



7/25

第14回「うるま市少年の主張大会」

今、わたしが伝えたいこと。
第14回「少年の主張大会」が、市民芸術劇場 燈ホールにて行われました。
市内各中学校の代表11名が、日頃考えを感じること、自らの体験を通して得た意見や提言を堂々と主張しました。
最優秀賞を受賞した古謝美来さん（貝志川中3年）と堀込美桜さん（与勝緑が丘中3年）は9月10日に開催される中頭地区大会へ市代表として出場します。



【優勝の報告を行った又吉さん（中央左）と高良さん（中央右）】

7/19

全日本ダブルミニトランポリン選手権 全国制覇 高良心菜さん・又吉夢奈さん

第5回全日本ダブルミニトランポリン年別別選手権大会（7月7・8日／静岡県）において、ケンケン体操クラブ（字大田）に所属する高良心菜さん（あげな中2年）と又吉夢奈さん（田場小6年）がそれぞれ優勝し、島袋市長へ報告のため市役所を訪れました。
13・14歳の部を制した高良心菜さんは、予選で日本代表派遣標準記録を超え、11月にロシアで行われる世界年別別トランポリン選手権の日本代表に内定。11・12歳の部で優勝した又吉夢奈さんは予選、決勝ともに1位で完全優勝となりました。
島袋市長は「これからも自分の夢に向かって頑張ってほしい」と激励しました。



【市長へDVDを手渡す仲尾清治会長】

8/9

伝統文化の継承のため 平敷屋工イサー保存会DVD寄贈

平敷屋工イサー保存会は、国の「文化遺産総合活用推進事業」を活用し、伝統的な型を正しく継承していくため、踊りの正確な型や動作を収録したDVDを制作し、そのうち百枚を市へ寄贈するため、市役所を訪れました。
島袋市長は「今後も地域の文化財を保存継承し、市の伝統工イサーの魅力を広めてほしい」と期待を述べました。



【勝連城跡について説明を受ける生徒ら】

7/21~24

盛岡市の中学生、うるま市中学生交流事業

友好都市提携している岩手県盛岡市の中学生10人が交流事業の一環としてうるま市を訪れました。
勝連城跡の視察や、海中道路での海洋レクを通して本市の中学生と交流を行い、うるま市の歴史や自然環境などについて、理解を深めていました。
交流事業は平成24年から行われており、12月には本市から盛岡市を訪問する予定です。



7/25

県中学校演劇祭で金賞受賞！ 緑が丘中演劇同好会全国の舞台へ

与勝緑が丘中学校演劇同好会が「第5回県中学校演劇祭」で金賞を受賞。8月に行われる「第18回全国中学校総合文化祭（長崎県）」への派遣が決まり、その報告のため市役所を訪れました。
上間副市長は「文面での素晴らしい活躍。全国でも良い成績が収められるよう期待している」と激励しました。

【お詫びと訂正】
広報うるま8月号の3ページに掲載しております「浜千鳥の歌碑に説明板設置」の記事中に一部誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。
正…「浜千鳥節」の発祥の地・赤道区
誤…「浜千鳥節」の発祥の地・赤道区



7/25

人権擁護委員が決まりました

市の人権擁護委員として、上間喜尹氏、中村光子氏が平成30年7月1日付で法務大臣から委嘱を受けました。人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしてまいります。



【協定書を手にとり市長と握手するうるま市 管工事組合会長 大宜見正氏（左）】

8/8

災害時「安全・安心な水」を 市民へ届けるため うるま市管工事組合と協定締結

うるま市水道事業とうるま市管工事組合（加盟店22社）の間で「うるま市水道災害等における応援活動の協力に関する協定」の調印式が市役所で行われました。
災害の発生により市の所管する水道施設等が被災した場合の給水、復旧などの応急活動の際の協力も得ることとなりました。